

【終了報告書】

研修先大学/ 活動先機関名	マギル大学	参加 プログラム名	マギルプログラム	国名	カナダ
氏名		学籍番号		学科	国際関係学科
参加時の 学年	二年	参加費用 (日本円での概算)	約100万円		
参加日程	2024年 7月 6日 ~ 2024年 7月 28日 (3 週間)			記入年月日	2024年 10月 30日

① 参加前について

研修・活動に参加する目標は何でしたか。

今プログラムに参加することで、英語を用いた日常会話のスキルを上げたい、と思い参加することに決めました。また、以前よりカナダという国にとっても興味が
あり、カナダについての理解を深めたい、という思いもあったので、他のプログラムではなく、このマギルプログラムを選びました。

② プログラムについて

研修・活動の感想

プログラムの初めから終わりまで、授業を含め様々なアクティビティやイベントが用意されていて、プログラムとしての充実度がとても高いと感じた。とくに、午後
のアクティビティではConversation Partnerという現地の学生方が私たち生徒5人に一人ついてくれて、英語でのコミュニケーションをとる機会がすごく多く、英会
話の上達にすごく貢献したと思う。また、授業では、親切的な担任の先生による楽しい授業を通して、カナダや特にモントリオールについての知識を広げることが出
来たので良かった。特に面白いと感じた授業は、モントリオールの食べ物に関する授業で、授業終わりに昼食としてモントリオール名物の料理を食べることが出
来たのが良かった。

研修・活動以外の部分についての感想

寮での生活が充実していてよかった。寮では食事が朝晩二回出て、それらが毎回とてもおいしかった。日本からきている私たちのために用意されたものなので、
白米やみそ汁が用意されていて、すごく感動した。おかげで日本食を恋しくならず済んだ。それ以外にも、ジムやプール、ランドリーや卓球などをするので
きるプレイエリアやキッチンなど寮内の設備が整っていたので気持ちよく3週間生活することが出来た。寮ではあるけれど、ホテルのようだと感じた。また、モント
リオールという町がとても美しく、過ごしやすかったです。

現地学生との交流について教えてください。 ※交流がなかった場合は、空欄で構いません

マギル大学の学生が、3週間私たちのプログラムの初めから終わりまで寮と一緒に生活することが出来たのがとても良かったです。朝や夜と一緒にご飯を食べ
たり、放課後や土日に映画を観たり、遊びに行ったり、夜にみんなでカードゲームで盛り上がったのが印象的です。いつでも学生の方々とコミュニケーションをと
る機会を得られたことが良かったです。また、Conversion Partnerの学生方と放課後のアクティビティを一緒にを行い、そこでの経験も印象に残りました。今プロ
グラムで、カナダにいる友達を作ることが出来たのがとても嬉しかったです。

③ 参加の成果について

今回の参加を経て、ご自身の中での学習面・精神面の成果があれば教えてください。

今回のプログラムでの経験を経て、英語での日常会話に対する抵抗感が無くなったと思います。先述した通り、寮では、現地の学生の方々と一緒に生活をし、
学校でもConversation Partnerの学生さんとのコミュニケーションをすることで、一日中英語に触れる機会があり、それらの経験を通して英語を沢山使うことが出来
ました。それらを通して、英語でのコミュニケーションに自信を持つことが出来ました。精神面については、寮やプログラム内でのさまざまなトラブルに一時は混乱
し不安になったこともあったが、それらのトラブルを通して自分自身も学び、自分自身の精神的な成長に繋げることができた。

④ その他

その他、気づいたことや今後参加する方へのメッセージがあれば記入してください。

このプログラムでは、様々な行事がプランニングされており、毎日刺激を受けながら日々の生活を楽しみつつ充実させることが出来ます。しかし、ただ参加するだ
けではなく、積極的に学生や先生、現地の人に話しかけることによって、自分の英語スキルのアップや、コミュニケーション能力の向上、異国の土地の人と話す
ことへの勇気など、あらゆる面で成長することが出来ると思うので、是非参加した際は3週間を主体性を持って生活をし、1分1秒を全力で楽しんで欲しいです。

国際センターのHPに掲載してもよい写真があれば添付してください。キャプションもつけてください。
ケベックシティ日帰り旅行での様子

